

Excim-pro 9600HL

縫製用ミシン

概要

OUTLINE

このミシンは、縫製用として利用していただけるミシンです。
縫製はフットコントローラーによって制御します。
(直線縫い専用です。)

準備

PREPARATION

この項では機材を使うための準備について説明します。



001

下糸を準備する

糸こまを、上から見て反時計回りに糸が巻いている
方向にセットし、糸こま押さえをうえからとりつけます。



糸掛けスタンドの左側に糸を通し、写真のように糸をそれぞれの
糸案内にかけます。

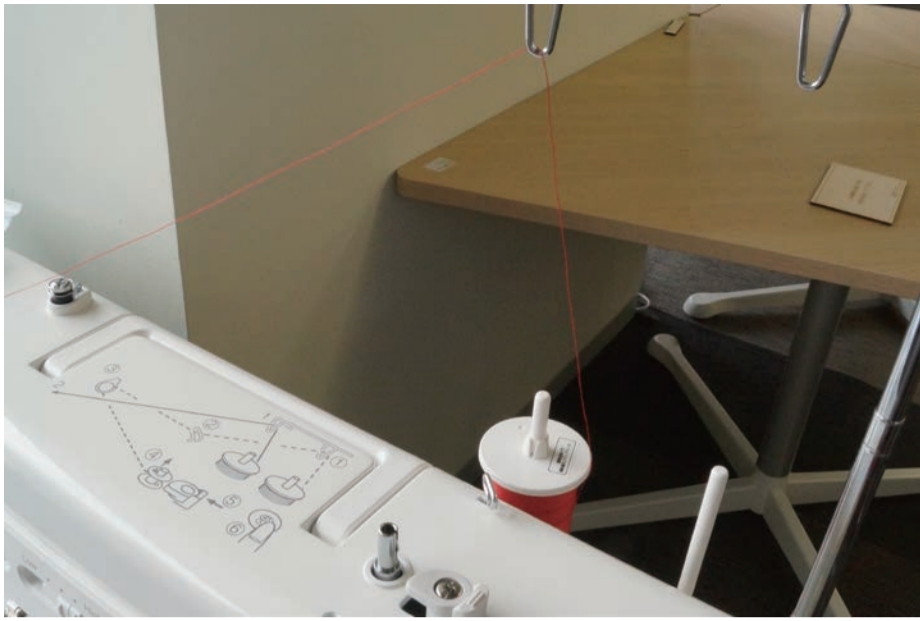
ボビンの穴に内側から糸を通し、糸巻き軸に差し込みます。

糸巻きレバーを、ボビンの方に押し付けます。

糸の端をつまんだまま糸巻きボタンを押します。

糸巻きがスタートして糸がいくらか巻き付いたら一度止め、
つまんだ糸を切ります。

再度スタートさせます。巻き終わると自動で止まります。



002

上糸をかける

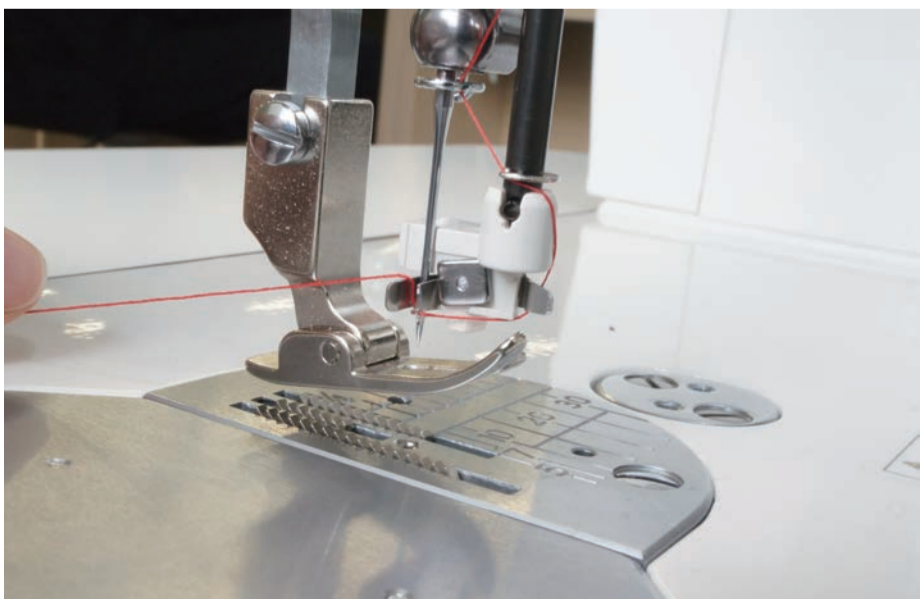
糸こまをセットし、糸を糸掛けスタンドにセットします。



写真のように、糸を糸案内に通します。



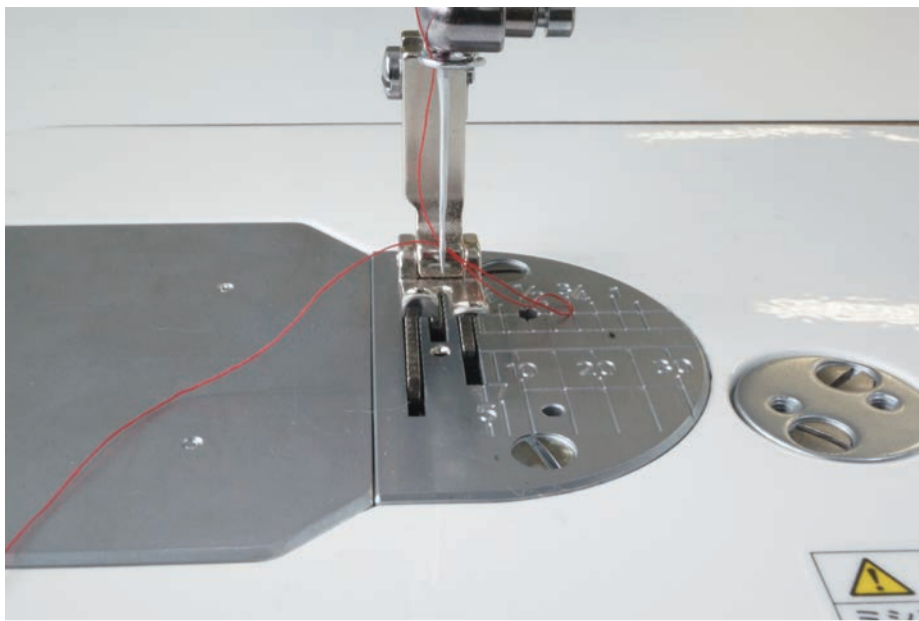
写真のように糸を通します。針穴には、むかって左から右に糸を通します。



★糸通しの使い方

糸通しを引き下ろし、レバーを右にひねります。

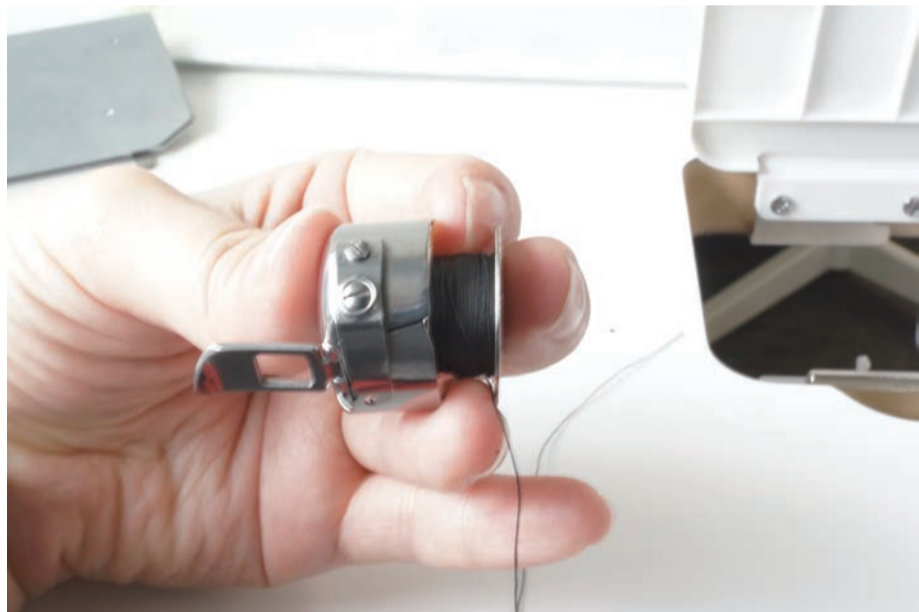
写真のようにガイドに糸をひっかけます。



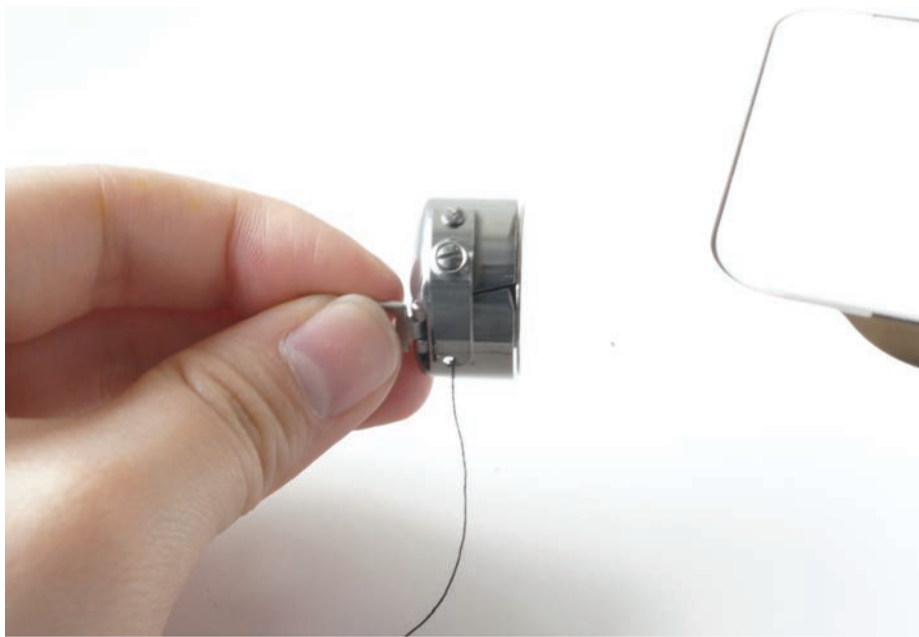
糸の端をもったまま、糸通しのレバーを元にもどします。
写真のように糸が通るので、引き出します。

003

下糸をセットする



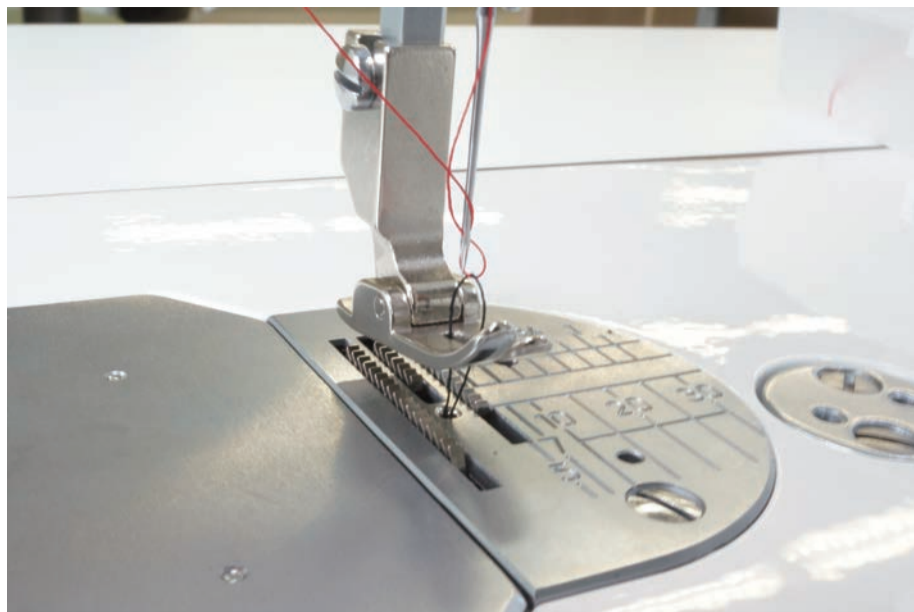
糸の端が自分から見て奥の方向にたれる向きにボビンを
ボビンケースにセットします。



写真のように糸を溝に通します。



ボビンケースのつまみをもち、かまの軸にさしこみます。
ボビンケースのつまみは必ず元に戻してください。
写真のようにカバーを閉じ、スベリ板を針板にあわせて
取り付けます。



上糸を軽く持ち、電源スイッチを入れて針上下ボタンを押し針を下げ、もう一度ボタンを押して針をあげます。上糸を軽く引くと、下糸の輪が引き出されます。



上糸と下糸を押さえた下から向こう側に約10cmほど引き出し、揃えておきます。



000

各部位の説明

ミシンの各部について簡単に説明します。



押さえ上げ

ミシンの後ろ側にレバーがあります。



はずみ車(上)、縫い目粗さ調節ダイヤル



フットコントローラー(左), 糸切りスイッチ(右)

フットコントローラーは深く踏むと縫う速さ
はよくなり、浅く踏むと遅くなります。
糸切りスイッチを踏むと、
上糸、下糸が自動的に切られます。



返し縫いレバー(下),糸切りボタン(上)